

## 令和4年度さいたま市下水道事業会計補正予算(第3号)

(総則)

第1条 令和4年度さいたま市下水道事業会計の補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。

(資本的収入及び支出)

第2条 令和4年度さいたま市下水道事業会計予算(以下「予算」という。)第4条本文括弧書を

「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額14,525,484千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額880,687千円、過年度分損益勘定留保資金88,802千円、当年度分損益勘定留保資金10,395,172千円、建設改良積立金460,923千円及び減債積立金2,699,900千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

### 収 入

(単位 千円)

科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
第1款 資本的収入	11,088,584	426,300	11,514,884
第1項 企業債	9,947,400	326,200	10,273,600
第3項 国庫補助金	599,400	100,100	699,500

### 支 出

(単位 千円)

科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
第1款 資本的支出	25,614,068	426,300	26,040,368
第1項 建設改良費	13,683,968	426,300	14,110,268

(企業債)

第3条 予算第7条に定めた起債の限度額を次のとおり改める。

(起債の目的)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
公共下水道事業	8,303,100千円	326,200千円	8,629,300千円
合計	9,947,400千円	326,200千円	10,273,600千円

令和4年12月22日 提出

さいたま市長 清水 勇 人



# 補 正 予 算 説 明 書

## 令和4年度さいたま市下水道事業会計予算実施変更計画

### 資 本 的 収 入 及 び 支 出 収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 収 入			11,088,584	426,300	11,514,884	
	1 企 業 債		9,947,400	326,200	10,273,600	
		1 企 業 債	9,947,400	326,200	10,273,600	公共下水道事業債 326,200
	3 国庫補助金		599,400	100,100	699,500	
		1 国庫補助金	599,400	100,100	699,500	

### 支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 支 出			25,614,068	426,300	26,040,368	
	1 建設改良費		13,683,968	426,300	14,110,268	
		1 管 き よ 費	11,207,031	426,300	11,633,331	工事請負費 426,300

# 令和4年度さいたま市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

( 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで )

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	620,117
	減価償却費	13,559,039
	固定資産除却損	239,154
	退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 6,935
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	0
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,814
	長期前受金戻入額	△ 3,242,181
	支払利息	2,153,724
	未収金の増減額 (△は増加)	△ 304,225
	未払金の増減額 (△は減少)	32,062
	小計	13,052,569
	利息の支払額	△ 2,153,724
	業務活動によるキャッシュ・フロー	10,898,845
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 16,737,864
	無形固定資産の取得による支出	△ 1,091,758
	国庫補助金による収入	898,036
	受益者負担金による収入	216,903
	工事負担金による収入	14,364
	一般会計からの繰入金による収入	267,945
	長期貸付金による支出	△ 5,130
	長期貸付金返還金による収入	3,748
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 16,433,756
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入れによる収入	15,000,000
	一時借入金の返済による支出	△ 15,000,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	14,100,100
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 11,924,969
	財務活動によるキャッシュ・フロー	2,175,131
	資金増加額 (又は減少額)	△ 3,359,780
	資金期首残高	5,617,753
	資金期末残高	2,257,973

# 令和4年度さいたま市下水道事業予定貸借対照表

( 令和5年3月31日 )

( 単位 円 )

## 資 産 の 部

### 1 固 定 資 産

#### (1) 有形固定資産

イ 土 地		5,784,535,462	
ロ 建 物	4,512,493,420		
減価償却累計額	<u>△ 1,162,151,113</u>	3,350,342,307	
ハ 構 築 物	558,861,896,511		
減価償却累計額	<u>△ 177,888,012,828</u>	380,973,883,683	
ニ 機 械 及 び 装 置	14,666,281,597		
減価償却累計額	<u>△ 6,944,842,205</u>	7,721,439,392	
ホ 工 具、器 具 及 び 備 品	17,081,815		
減価償却累計額	<u>△ 13,949,547</u>	3,132,268	
ヘ 建 設 仮 勘 定		751,355,231	
有形固定資産合計			398,584,688,343

#### (2) 無形固定資産

イ 施 設 利 用 権		14,436,136,820	
ロ ソフトウェア		<u>8,203,490</u>	
無形固定資産合計			14,444,340,310

#### (3) 投資その他の資産

イ 出 資 金		10,115,000	
ロ 長 期 貸 付 金		7,436,200	
ハ 破産更生債権等	26,726,665		
貸倒引当金	<u>△ 26,726,665</u>	0	
投資その他の資産合計			17,551,200

固 定 資 産 合 計 413,046,579,853

### 2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 2,257,973,025

(2) 未 収 金 3,920,485,736

貸倒引当金 △ 13,675,582 3,906,810,154

流 動 資 産 合 計 6,164,783,179

資 産 合 計 419,211,363,032

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	169,023,095,290		
	企業債合計		169,023,095,290	
(2)	引当金			
	イ 退職給付引当金	667,750,550		
	引当金合計		667,750,550	
	固定負債合計			169,690,845,840
4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	11,661,181,000		
	企業債合計		11,661,181,000	
(2)	未払金		3,745,785,423	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	101,070,000		
	引当金合計		101,070,000	
(4)	預り金	15,030,733	15,030,733	
	流動負債合計			15,523,067,156
5	繰延収益			
(1)	長期前受金			
	イ 受贈財産評価額	17,080,478,113		
	収益化累計額	△ 4,067,374,627	13,013,103,486	
	ロ 国庫補助金	91,714,927,783		
	収益化累計額	△ 29,304,761,302	62,410,166,481	
	ハ 県補助金	342,789,152		
	収益化累計額	△ 217,940,191	124,848,961	
	ニ 受益者負担金	23,089,164,759		
	収益化累計額	△ 7,870,316,519	15,218,848,240	
	ホ 工事負担金	4,043,115,658		
	収益化累計額	△ 1,622,612,492	2,420,503,166	
	ヘ 寄附金	97,163,383		
	収益化累計額	△ 63,992,712	33,170,671	
	ト 他会計負担金	7,217,486,233		
	収益化累計額	△ 3,924,671,174	3,292,815,059	
	チ 他会計補助金	176,190,476		
	収益化累計額	△ 34,885,169	141,305,307	
	長期前受金合計		96,654,761,371	
	繰延収益合計			96,654,761,371
	負債合計			<u>281,868,674,367</u>

資 本 の 部

6 資 本 金			134,841,054,715
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受贈財産評価額	187,668,005		
資本剰余金合計	<u>187,668,005</u>	<u>187,668,005</u>	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減債積立金	1,693,848,945		
ロ 当年度未処分利益剰余金	620,117,000		
利益剰余金合計	<u>2,313,965,945</u>	<u>2,313,965,945</u>	
剰 余 金 合 計			<u>2,501,633,950</u>
資 本 合 計			<u>137,342,688,665</u>
負 債 資 本 合 計			<u>419,211,363,032</u>



## 注記

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### イ 有形固定資産

- ・ 減価償却の方法  
定額法による。
- ・ 主な耐用年数

建物	8～50年
構築物	10～50年
機械及び装置	6～30年
工具、器具及び備品	4～8年

##### ロ 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法  
定額法による。
- ・ 主な耐用年数

施設利用権	35年
ソフトウェア	5年

#### (2) 引当金の計上方法

##### イ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額のうち、汚水処理費相当額を計上している。なお、一般会計が負担すると見込まれる雨水処理費相当額は188,356千円である。

##### ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及びそれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### (3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

### 2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

該当事項なし。

### 3 予定貸借対照表に関する注記

貸借対照表に計上されている企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は60,085,955,461円である。

### 4 セグメント情報に関する注記

さいたま市下水道事業は、公共下水道事業のみを行っており、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略している。

### 5 減損損失に関する注記

該当事項なし。

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内 19,648千円

1年超 19,747千円

計 39,395千円

(3) オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

該当事項なし。

7 重要な後発事象に関する注記

該当事項なし。

8 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

イ 退職給付引当金

当年度において、退職給付引当金 8,255千円を取り崩す。

ロ 賞与引当金

当年度において、賞与引当金 100,953千円を取り崩す。

ハ 貸倒引当金

当年度において、貸倒引当金 15,590千円を取り崩す。